



インフルエンザの流行について

インフルエンザが流行しています。都内での流行警報は一度解除されていましたが、再び流行警報が発出されています。

清明小でも2月末に学級閉鎖を2クラスで実施しました。現在はB型に感染する方が多いですが、A型も混在している状況です。今後も普段からご協力いただいている、登校前の健康観察を今後も引き続きお願いいたします。

インフルエンザ B 型に多いとされる症状と特徴

①発症が比較的ゆっくり

- ・「なんとなく体調が悪い」状態から症状がはじまることがある
- ・37℃～38℃台で始まり、微熱が長引くパターンもある
- ＊39℃を超える高熱がでることもあるため、症状が軽いとは言えない

②消化器症状が目立つ

- ・腹痛、下痢、気持ちが悪い、嘔吐 の症状がみられる(子どもに多い)

③筋肉痛・下肢痛

- ・「ふくらはぎが痛い」「歩けない」といった良性急性筋炎を起こすことがある(とくに子どもにある)

インフルエンザ B 型は急に高熱が出る A 型とは特徴が異なり、診断された時には発症から数日経過していたという場合もあります。

普段とお子さんの体調が異なる時には、ご家庭で静養していただき、上記のような症状が見られたら、病院を受診してください。

＊水ぼうそう(水痘)に罹る方も2月末ごろ数名いました。体調不良の際には、発疹の有無も、ご確認ください。

新学期ストレスに要注意 ⚠️ 心の見守りをお願いします

どの子も一年間、よくがんばりました。もうすぐ進級・進学。新しい学校・新しいクラスについて、おうちでもお話をしているかもしれません。ただ、新たなスタートというポジティブな変化もストレスとなることがあります。

いつもは見られない様子が急に現れたらストレスサインかもしれません

例

- 怒りっぽくなる
- 甘えん坊になる
- 分離不安で大泣き
- チックや吃音が出る
- 指しゃぶり
- 発熱などの体調不良 など

気持ちを受け止め、意識的に一緒に過ごす時間を持つことで、徐々に落ち着いてくることもあります。気になる点があるときはご相談ください。